

JC NEWS

新春号
2016
NEW YEAR ISSUE

新春特別対談

尼崎市長×尼崎JC理事長

Amagasaki Mayor
President of JCI AMAGASAKI
New Year Special
Interview
2016



公益社団法人日本青年会議所

稼ぐ地域創出委員会 委員 齊藤 裕久

公益社団法人日本青年会議所 近畿地区協議会出向者

顧問 井田 佳宏 委員長 本田 智 会計担当副委員長 南 洋一郎 幹事 村松 勇希

魅力溢れる地域確立委員会 委員 岩本 仁／中島 将博

近畿地区大会運営委員会 副委員長 小池 博之 委員 吉田 史／松田 賢三／松田 鎮功

共感型デザイン創造委員会 委員 内堀 宏星

公益社団法人日本青年会議所 兵庫ブロック協議会出向者

日本JC連携推進会議 委員 大原 隼人

兵庫創造委員会 委員 倉藤 秀幸

日本の姿確立委員会 委員 萩野 数馬

兵庫アカデミー委員会 委員 千々和 章／谷 一也

JC運動発信委員会 委員 井堀 宏星

内堀委員長セクレタリー 委員 大浦 真嗣／長谷川 亮太／細川 敦史／徳宮 奉篤

ブロック大会運営委員会 委員 小畠 充生

財務規則審査会議 委員 上田 竜也

JC NEWS 2016 新春号

編集後記

JCニュース新春号の発刊にあたり、取材・制作にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。
制作を通して、撮影の楽しさ、文章作成の難しさなど、たくさんの学びがありました。今年も広報委員会は尼崎JCの魅力を多くの皆様に発信してまいります。どうぞよろしくお願いします。

発行 一般社団法人 尼崎青年会議所
発行人 理事長 泉原 久人
編集 広報委員会
編集人 委員長 石川 真次

お問い合わせ

〒660-0881
尼崎市昭和通3丁目96番地 尼崎商工会議所ビル5F
TEL:06-6413-0136 / FAX:06-6413-0720
e-mail:member@amagasakijc.org
URL:<http://www.amagasakijc.org>

2016年 理事メンバー紹介

NEW YEAR GREETINGS

Junior Chamber International Amagasaki Board Members



監事

井田 佳宏

2回目の監事になりますので、より一層厳しい目標でチェックをしていきます。
そして、各委員会の事業がより良いものになるように事業構築の過程も確認していきます。



副理事長

齊藤 裕久

「個人として最終年度となる2016年度を、副理事長として精一杯尼崎青年会議所のメンバーと共に成長できる一年にする所存です。何卒宜しくお願ひ致します。」



副理事長

内堀 宏星

理事長として泉原理事長を全力で支え、尼崎青年会議所を想い、組織の更なる発展に繋がるよう、スローガン「一空へメンバーコトニ邁進する所存でございます。



副理事長

本田 智

今年の新年の抱負は「初志貫徹」とします。LOMでは副理事長、近畿地区協議会では委員長という大役を仰せられ、全ての職務に最後まで諦めずに取り組みながら達成できるように日々努力を続けていこうと思います。



常任議長

大原 隼人

2016年度泉原理事長のもと、執行部と各委員会の架け橋となることを意識し、組織の発展のために各委員長を指導して参ります。



常任特別議長

成ヶ澤 紀彦

常任理事として委員会のサポートと、議長として会員の拡大に貢献させて頂きたいと思います。微力ではあります
が、泉原理事長を支え、邁進して行きた
いと思います。

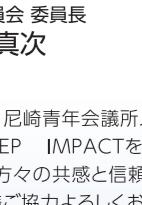
Junior Chamber International Amagasaki The Executive Members



総務委員会 委員長

上田 竜也

我々総務委員会は、理事会の設営や議案上程のフォロー等、与えられた様々な職務を廣くと行き、尼崎青年会議所の活動を全力でサポートしていきます。そして、我々自身が輝くようなJC活動を全力で行い「明るい豊かな社会の実現」へ向け邁進していく所存です。



広報委員会 委員長

石川 真次

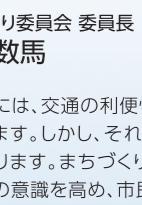
本年度、尼崎青年会議所メンバーが日本各地で巻き起こすDEEP IMPACTをきっちりと情報収集・管理して地域の方々の共感と信頼を得られるよう広報いたします。皆様ご協力よろしくお願ひいたします。



青少年委員会 委員長

大城 秀夫

青少年委員会では、大人のモラル向上とこども達に豊かな経験を積むことの出来る機会を提供いたします。大人の意識が変わる事で、こども達の成長とその先の豊かな社会の実現へと導き、こども達と夢を語る「まち」尼崎を目指します。



まちづくり委員会 委員長

萩野 数馬

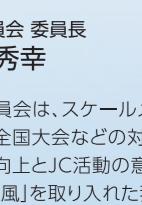
尼崎市には、交通の利便性や産業の集積といった強みがあります。しかし、それでも、尼崎市には暗いイメージがあります。まちづくり委員会は、まちづくりに対する市民の意識を高め、市民と共に考えることで、暗いイメージを払拭し、次の100年を明るく照らします。



例会委員会 委員長

吉田 史

近年、入会年数の浅い会員の占める割合が増加し、尼崎青年会議所の伝統や歴史の希薄化、組織力の低下が懸念されています。2016年度の例会委員会では、この問題を克服すべく、変わらぬ理念・目的を守りつつ、会員一人ひとりが魅力ある人材へと成長する機会を提供し、組織の活性化を目指します。



涉外委員会 委員長

倉藤 秀幸

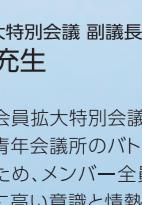
涉外委員会は、スケールメリットを肌で感じられる世界会議や全国大会などの対外事業の設営を通じて、会員の資質向上とJC活動の意欲向上の機会を提供します。新たに「風」を取り入れた我々は、強固な組織を形成し、まちのため運動を発信し続けていきます。



地区大会準備委員会 委員長

小池 博之

新規会員としておめでとうございます。
新しい尼崎青年会議所が始まりました。今年度は一つの「空」に向かって私自身も委員長という大役を仰せられ、挑戦の1年になりました。小事に動じる事なけれの自分になるという目標を掲げ邁進してまいります。皆様よろしくお願い致します。



会員拡大特別会議 副議長

小畠 充生

私たち会員拡大特別会議は、56年という歴史や伝統ある尼崎青年会議所のバトンをしっかりと受け継ぎ、次代へ繋ぐため、メンバー全員が「一空」の精神の今、今まで以上に高い意識と情熱をもって会員拡大を達成できるよう、先陣を切って取り組んでまいります。

尼崎市長

尼崎JC組

新春特別対談

司会 最初のテーマですが、お一人のひとりくり、またくじくじつのお考えをお教えて下さい。

市長：向かっていいる先は一致していいるのかなと考えています。市長：致していますよ。

理事長：青年会議所は将来この町のリーダーを育てるための優れた教育プログラムがあります。これまでも青年会議所から地域で活躍する多くリーダーを輩出してきています。多くの同世代の人達に青年会議所の門をたたいてほしいと思います。

市長 東もじしてされ
理事長 私の考えるまちづくりは、先づひとづくりがあり、それがまちづくりに繋がつていくと考えてます。
市長 おっしゃる通りです。

す。そのために、対外事業を数多くしようと思つていま
す。3月には歴史や伝統の背景を見直そうという例会、
5月には小学校5年生以下を対象としたJCカップサッ
カーフェスティバル、そして夏と秋にはまちづくりアーバンユース事
業や青少年事業など、我々が地域でJ-M-P-A-C-Tを残
す事業を考えています。

市長 3回例会は、尼崎の歴史ですか。JCの歴史ですか。
理事長 これはまだ、企画中ですが、背景にある心を大切にしようということを考えております。

理事長 来年初めて尼崎大会をやります。市制100周年の年に初めてやることをやりたいなと思っています。

理事長所信

2016年度

な活動にお
らほど "あ

16

A red vertical banner with white text '利実の年' on the left and large red numbers '20' on the right.

10

卷二

A portrait of a middle-aged man with dark hair and glasses, wearing a dark suit and tie. He is looking slightly to his left.

A portrait photograph of a middle-aged man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. The background is a solid light blue.

A portrait of a middle-aged man with dark hair, smiling broadly. He is wearing a dark pinstripe suit jacket over a white shirt and a blue striped tie. The background is a plain, light-colored wall.

A medium shot of a man in a dark blue suit and white shirt, smiling and speaking. He is positioned in front of a pink and white checkered backdrop featuring the text "尼崎市" (Amagasaki City) and "ひと咲き まち咲き あまさき" (One Bloom, City Bloom, Amagasaki). A small floral arrangement is visible on the table in front of him.

saki Mayor × President of JCI AMAGASAKI ■ New Year Special Interview 2016

るのかなと想つて、すぐ近づけられしいですし、心強いです。100周年は、次の100周年にむけての一歩、新たなスターになりますので、これから機に改めて今後ともよろしくお願いします。

理事長 おもろしくお願いします。

市長 理事長のおっしゃったとおりで、もう一つは、私達は、100周年をきっかけに大きくなり考え方と全く一緒です。「ひと咲き」ひとつでもいいです。

具体的には、旧聖トマス大学の後の敷地と校舎を教育の拠点にしていきたいなと思っています。そこに学校の先生や行政職員の研修機能、市民の皆さんに活動していただく拠点として、市民の力役所の力、学校の力をもつと連携して高めあつていける場所にしたいと思っています。

理事長 大学には私自身考えがあつて、大学生等の20歳前後の若い人達が活躍する町であるべきだと考えております。彼らには物凄い時間があるのと、それぞれ専門分野を研究しています。

市長 町の活性化の原動力になる人達ですね。

理事長 そうなんですが、私が委員長の時もそうですが、園田女子大学の学生さんによつてこの事業を手伝っていただきました。彼らの成長にもつながったと思いました。

市長 経験を積めるチャンスですもんね、おっしゃる通りです。

私も自身も大学生の時に阪神淡路大震災で様々な出会いや経験をする機会を頂いたのが原体験になつていています。

理事長 ゼひ大学を誘致してください。

尼崎市でそういう出会いや経験を積む人が輩出されるのが大事だと思います。

市長 本当にありがとうございます。

理事長■市外から来た子達が尼崎を好きになつて、欲しいんです。

市 長■たとえ、尼崎に立地しそくなつても、幸い私の周りにはたくさん大学があるので、そういう学生のスイッチに触れる出会いや経験ができる町になればいいわけですもんね。本当にそういう感じです。

司 会■お話を尽きませんが、時間にも限りがありますので、次の「青年会議所との連携」をテーマにお話を聞かせ下さい。

理事長■例年、自分達の組織の中で事業が完結することが多いのですが、もっと外に出ていくて、産官学と一緒に連携してネットワークを作らなければならないと思っています。そのネットワークを使って先ほどお話しした对外事業を行つていければと思っています。

今年はあまりがんを醸成する事業を行いましたのはあまらばを醸成した上で、さらに歩踏み込んでんな町にしたいところとを発信する事業を行ないます。

市 長■その通りですね。知れば知る程、あらがります。

理 事 長■次の100年も我々が作っていくんだといつぱりでアプローチコース事業をしていきたいと思っています。

市 長■また、心強いお話です。嬉しいです。来年100周年は次に繋がつていくスタートの年になりますので、今から新たに始まるイベントや取り組みが増えてくると思います。その後の100年でこのでのじみなさんの知恵とかアイデア等お力いただけますね」と思っていますが……

市長との対談は、まだまだ続いております。
手続きはWEBで・・・